

荻島地区
まちづくり会議提言書

令和6年(2024年)11月12日

荻島地区まちづくり会議

～提言にあたって～

第5次総合振興計画後期基本計画策定にあたり、荻島地区では、委員32人で構成する地区まちづくり会議を開催し、慎重に議論を重ねてまいりました。

地区まちづくり会議において、地区の現況や課題を整理し、今後の地区のまちづくりに関する意見交換を行い、ここに提言としてまとめております。

住民にとって、この地区に住んでよかった、また越谷市に住んでよかったと思える、よりよいまちとなるよう、私たちの思いを込めたこの提言書を尊重いただき、今後、計画の策定を進めていただきますようお願い申し上げます。

令和6年11月12日

荻島地区まちづくり会議

会長 関 根 久 浩

1 第5次越谷市総合振興計画における地区の将来像とまちづくりの目標

(1) 荻島地区の将来像

利便性が高く、安心して暮らせるまち荻島

(2) 現況と課題

【現況】

荻島地区は、体育祭や夏祭りをはじめとする地域の行事において強い団結力を発揮するなど、住民同士のつながりが強く、豊かなコミュニティが形成されています。また、地域内には文教大学があり、地域の行事に学生が参加するなど、大学・学生との交流も大きな特徴です。

代表的な地域の産業として、恵まれた水資源を背景に稲作を中心とした農業が営まれており、市内有数の米の生産地となっています。

また、祭りや田植え・稲刈り体験などを通して地域の文化が継承されています。

さらに、荻島小学校の第二グラウンドには、全都道府県の県木が植えられており、県民健康福祉村やしらかぼと運動公園などが整備されるなど、地域の住民に親しまれています。

【課題】

一方で、人口の減少と高齢化が進み、自治会などのコミュニティ活動に支障をきたしています。そのため、住民相互の交流を充実させるとともに、大学との交流を通じて地区の活性化を図るなど、若い世代が住みたいと思う環境づくりが必要です。

また、地区を代表する産業である農業については、農業従事者の高齢化や後継者不足、今後の農業経営のあり方などが課題となっており、遊休農地の有効利用や農業の魅力づくりを考えることはもとより、農地を守り、育てていくことが必要です。

さらに、住みたい環境づくりにおいては、ごみ捨てや自転車通行といった生活上のルールやマナー、通学路の安全確保といった、暮らしの安全・安心に関わる取組を進めていく必要があります。

地域の生活利便性をより高めるためには、幹線道路等の整備や歩行者が安心して利用できる道路整備を促進するとともに、公共交通網や公共施設の充実、地域の商業の活性化も求められます。

キーワード	魅力	課題
コミュニティ	◇ 住民同士の強い団結力 ◇ 文教大学が存在	◆ 人口の減少 ◆ 高齢化の進展と子どもの減少
農業	◇ 市内有数の米の生産地	◆ 農業従事者の高齢化 ◆ 農地の管理が困難
自然・文化	◇ 豊かな田園環境 ◇ 田植え・稲刈り体験といった地域の文化 ◇ 荻島小学校第二グラウンドに全都道府県の県木が植えられている	◆ 子どもが遊ぶことのできる公園が不足
生活利便性	◇ 交通利便性の高い国道や県道が存在 ◇ 県民健康福祉村、県営しらこぼと水上公園、しらこぼと運動公園が存在	◆ 病院や公園の不足 ◆ 公共交通網の充実 ◆ 荻島小学校の校舎と校庭の分離

(3) まちづくりの目標

目標 1	コミュニティ活動を通じて、安全・安心を目指すまちづくり
目標 2	農業を守り、育てるまちづくり
目標 3	豊かな自然や文化を活かしたまちづくり
目標 4	地域の利便性を高めるまちづくり

2 取組の体系

目標1 コミュニティ活動を通じて、安全・安心を目指すまちづくり

重点的な取組1-1 誰もが住み続けたいと思うまちづくり

【方向性】

- ① コミュニティ活動の活性化
- ② 地域と大学の活発な交流促進
- ③ 少子・高齢化対策の推進

重点的な取組1-2 ごみを減らし、環境にやさしいまちづくり

【方向性】

- ① ごみ問題対策の推進

重点的な取組1-3 誰もが安全・安心に暮らせる環境づくり

【方向性】

- ① 防災・防犯対策の充実
- ② 交通マナーの強化

目標2 農業を守り、育てるまちづくり

重点的な取組2-1 地域主体による農業の活性化

【方向性】

- ① 有効な土地利用の検討
- ② 農業後継者の育成
- ③ 「稼ぐ力」の育成

目標3 豊かな自然や文化を活かしたまちづくり

重点的な取組3-1 自然豊かな景観の保全

【方向性】

- ① 景観の保全

重点的な取組3-2 文化・伝統の継承

【方向性】

- ① 文化・伝統の次世代への継承

目標4 地域の利便性を高めるまちづくり

重点的な取組4-1 土地利用の検討

【方向性】

- ① 地域の発展のための土地利用のあり方を検討

重点的な取組4-2 公共交通網の充実

【方向性】

- ① 生活利便性の向上を目指した公共交通網の充実

重点的な取組4-3 人や車にやさしい道路環境づくり

【方向性】

- ① 幹線道路等の整備
- ② 街灯の設置
- ③ 道路沿いの緑化整備
- ④ バリアフリーに配慮した道路整備

重点的な取組4-4 良好な河川環境づくり

【方向性】

- ① 河川整備の促進

重点的な取組4-5 誰もが集まることのできる居場所づくり

【方向性】

- ① 公園・広場の整備
- ② 公共施設の整備
- ③ 買い物しやすい環境づくり

重点的な取組4-6 荻島小学校のあり方の検討

【方向性】

- ① 校舎と校庭の一体化に向けた検討

3 取組内容

目標1 コミュニティ活動を通じて、安全・安心を目指すまちづくり

重点的な取組1-1 誰もが住み続けたいと思うまちづくり

地域の子どもを核として、あらゆる世代が楽しめる交流の機会を増やすことにより、地域活動のさらなる活性化を図ります。また、新たな住民へ自治会活動の魅力をアピールすることで、地域の活動に参加する人を増やします。

方向性	具体的な内容
① コミュニティ活動の活性化	«地域でできること» ● 親子で参加しやすい行事の企画 ● 自治会活動のアピール ● サロン活動の拡大 «市への期待» ○ 地域行事への支援 ○ 自治会活動への支援
② 地域と大学の活発な交流促進	«地域でできること» ● 大学・大学生と各自治会の交流 «市への期待» ○ 文教大学の地域開放の推進
③ 少子・高齢化対策の推進	«市への期待» ○ 地域の人口を増やすための土地利用の検討

重点的な取組1-2 ごみを減らし、環境にやさしいまちづくり

自治会を主体としたごみ置き場の管理などを行い、ごみ出しのルールが守られる環境づくりを進めます。

方向性	具体的な内容
① ごみ問題対策の推進	«地域でできること» ● ごみ置き場の適切な管理 «市への期待» ○ ごみ分別の周知徹底

重点的な取組 1 – 3 誰もが安全・安心に暮らせる環境づくり

防犯活動や情報提供・共有等により地域内の目配りをする事で、安心して暮らせる環境をつくります。また、交通マナー向上策の強化により、安全に暮らせる環境をつくります。

方向性	具体的な内容
① 防災・防犯対策の充実	«地域でできること» ● 自治会による防災・防犯活動の実施 ● 情報提供・共有の仕組みづくりの検討 ● 防犯意識の醸成 «市への期待» ○ 通学路への街灯設置 ○ 迅速な災害情報の提供 ○ 聞き取りやすい防災無線の設置 ○ 災害廃棄物の地域集積所の確保 ○ 災害ボランティアの受け入れ整備の支援
② 交通マナーの強化	«市への期待» ○ 交通マナー講習会など交通ルール指導の徹底

目標 2 農業を守り、育てるまちづくり

重点的な取組 2 – 1 地域主体による農業の活性化

農業の活性化を目指し、有効な土地利用の検討や農産物のブランド化、農業関係のイベント開催により、荻島の特徴である農業の活性化を図ります。

方向性	具体的な内容
① 有効な土地利用の検討	«地域でできること» ● 農業の活性化のための施設整備や事業内容について検討 ● 農地の集積化 ● 大規模農業経営の検討 ● 農地の企業等への賃貸借 «市への期待» ○ 休耕及び耕作放棄水田の水田機能の維持対策 ○ 集積に関する支援
② 農業後継者の育成	«地域でできること» ● 農業の魅力を P R «市への期待» ○ 農業後継者育成支援事業の実施
③ 「稼ぐ力」の育成	«地域でできること» ● 農産物のブランド化に向けた検討 ● 朝市・青空市場などのイベント開催 ● 生産から加工まで行うことのできる事業の検討 «市への期待» ○ 農業基盤の整備 ○ 農産物のブランド化及び収益向上の支援 ○ 農産物の販路拡大

目標 3 豊かな自然や文化を活かしたまちづくり

重点的な取組 3-1 自然豊かな景観の保全

荻島らしさを感じられる田園を中心とした景観を保全するとともに、生け垣による景観など新たな魅力づくりを推進します。

方向性	具体的な内容
① 景観の保全	「地域でできること」 <ul style="list-style-type: none">● 生け垣による景観づくりの推進 「市への期待」 <ul style="list-style-type: none">○ 田園を中心とした景観保全への支援○ 生け垣を守ることへの支援

重点的な取組 3-2 文化・伝統の継承

地域に伝わる文化や伝統を感じられる行事や祭りを後世に継承するための取組を推進します。

方向性	具体的な内容
① 文化・伝統の次世代への継承	「地域でできること」 <ul style="list-style-type: none">● 田植え・稲刈り体験の継続実施● 駒まわしや羽根つきなどの伝承遊びの体験実施● 祭りの継続実施 「市への期待」 <ul style="list-style-type: none">○ 行事への支援

目標4 地域の利便性を高めるまちづくり

重点的な取組4-1 土地利用の検討

地域の特性を踏まえつつ、地域の維持・発展に資する土地利用のあり方を検討します。

方向性	具体的な内容
① 地域の発展のための土地利用のあり方を検討	«地域でできること» ● 地域主体による土地利用の検討 «市への期待» ○ 地域の発展に資する土地利用の検討 ○ 違法な土地利用の監視強化

重点的な取組4-2 公共交通網の充実

高齢化が進んでいく荻島地区において、公共交通は今後より一層重要性が高まっているため、誰もが利用しやすい公共交通の充実を目指します。

方向性	具体的な内容
① 生活利便性の向上を目指した公共交通網の充実	«市への期待» ○ バス等が通行しやすい環境づくり ○ コミュニティバス等の整備

重点的な取組4-3 人や車にやさしい道路環境づくり

日々の生活や災害時に重要となる幹線道路や歩道の整備などにより、人や車にやさしい道路環境づくりに努めます。

方向性	具体的な内容
① 幹線道路等の整備	«市への期待» ○ 幹線道路等の整備 ○ 都市計画道路等との接続に向けた検討
② 街灯の設置	«市への期待» ○ 通学路への街灯の早期整備
③ 道路沿いの緑化整備	«市への期待» ○ 方策や方法についての検討
④ バリアフリーに配慮した道路整備	«市への期待» ○ 方策や方法についての検討

重点的な取組 4 - 4 良好な河川環境づくり	
<p>河川や用水等の草刈りや清掃を適切に実施するとともに、段差の少ない歩道の整備を行うことで、魅力ある河川環境づくりに努めます。</p>	
方向性	具体的な内容
① 河川整備の促進	<p>「地域でできること」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 清掃活動の実施 <p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 清掃活動への支援 ○ 遊歩道等の整備に向けた検討

重点的な取組 4 - 5 誰もが集まることのできる居場所づくり	
<p>子どもの遊び場となる公園・広場や公共施設の整備や買い物しやすい環境づくりに取り組むことで、誰もが集まることのできる居場所づくりに努めます。</p>	
方向性	具体的な内容
① 公園・広場の整備	<p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園・広場の整備に向けた検討
② 公共施設の整備	<p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療機関の設置に向けた検討 ○ 子どものための施設の整備に向けた検討
③ 買い物しやすい環境づくり	<p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商業施設の誘致に向けた検討

重点的な取組 4 - 6 荻島小学校のあり方の検討	
<p>校舎と校庭が離れているなどの課題を抱える荻島小学校の今後のあり方について、検討します。</p>	
方向性	具体的な内容
① 校舎と校庭の一体化に向けた検討	<p>「市への期待」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 移転、敷地の拡充などの検討